

経済ポケット ジャーナル



★国際空港セミナー 神戸で開かれる

四月七日午前十時から、オリエンタルホテル二階大ホールにおいて、関西新国際空港協議会主催による国際空港セミナーが、内外の講師、関係者を迎えて盛大に開かれた。

人と物と情報の移動は高速・大量化時代を迎え、SSTやジャンボ・ジェットによる航空輸送の出現も間近に迫っており、これらを結ぶ国際空港の重要性がますますクローズアップされてきた。

セミナーは金井兵庫県知事のあいさつにはじまり、映画「空の交通革命」「スキーボール空港」を、木村



満員の空港セミナー会場

秀政日大教授、シアルト空港長ドナルド・シェイ氏ら五人の講演があり、参加した五百人の関係者は熱心に聴きいていた。さいごに神戸港と姉妹都市の提携をしているロッテルダム市長W・トマスン氏と原口神戸市長のあいさつで午後五時を閉じた。

★三菱重工神戸造船所で 船台を大改修

三菱重工神戸造船所ではティアー・ドロップ型（正面からみて涙をおとしたようなかたち）潜水艦建造のため、第四船台を改修し、船台の方向を移動する工事をおこなっている。

これはティアー・ドロップ型潜水艦建造に高張力鋼の使用が要求されるので、温度、湿度を一定に保つ必要があるため、潜水艦建造の専用船台にあてている第四船台をすっぽりおおう盾をつくり、あわせて他の船台をも改修しようとするもので、この第四船台の工事にもなつて第二船台と第三船台を整理する工事もある。

されている。

またこの工事にともなつて在来の四十五トンクレーン二基と三十トンクレーン一基が撤去され、あらたに八十トンクレーン、百トンクレーンそれぞれ一基ずつ設置されるほか、岩壁も一部修理される。

これから一連の改修工事は三月から着手しており、そのためしばらくは同造船所での進水風景は見られないが、この秋には工事をおえる予定。

★神戸製鋼所 栃木と広島にも進出

神戸製鋼所では、さる三月十七日加古川製鉄所一号高炉の起工式をおこなったが、栃木と広島でも新工場建設をすすめている。

近年いちぢるしく増加しているアルミ押出型材の需要に対応するため、栃木県真岡（もおか）市に昨年十月から新工場を建設中で、この八月には一部が完成、

稼働することになっている。

以後、押出機数をふやし、工場全体の完成が予定されている昭和四十七年までに押出機八基を設置し、日産能力を約二千五百トンにまで伸ばす予定。これは同社長府工場（下関市）にある設備だけでは需要に追いつかず、くわえて、需要の過半が関東地区にあるため、関東に建設されるもので、納期、品質保証の面で、のサービスを一層充実するものとして期待されている。

一方、広島県西条町には溶接棒の西日本地区の需要にこたえるための溶接棒工場および建設機械サービスセンターを建設中。溶接棒工場は同社としては、茨木（大阪）、藤沢（神奈川）、日高（兵庫）についで四番目のもので、サービスセンタは今年八月、溶接棒工場は四十六年完工の予定。

★KOBE オフィスレディ★



山田富子さん（22）
神戸製鋼所本社企画課勤務

入社して四年目、そろそろおち着きもでてきた今日このごろ、花嫁修行として華道、手芸、それに四月からはじめたばかりの料理に精を出しておられる。しかし、一方で外国語の勉強もやっておられるという努力家でもあり、現代女性らしい一面ももっておられる。それだけに上司や同僚の人たちの評判もよく、誰からも好かれている。

神戸生まれ。兵庫区東山町にお住い 40年度市神港卒。

神戸のアーバンデザイン
情報社会時代の神戸の
プランニングセンター
②⑥

水谷顕介＋チーム・UR



★紀伊水道をさかのぼり、大阪湾をこえて、海から神戸港へ近づいてくると六甲の緑を背にうけて、一き背高く抜け出た四角い塔が目に入ってきます。

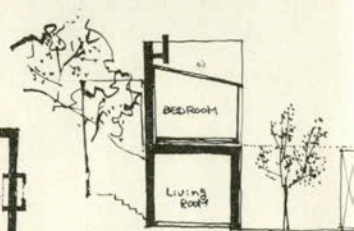
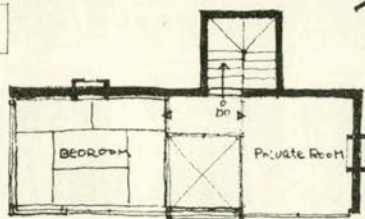
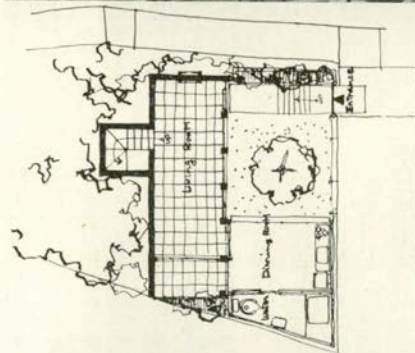
やがて近い将来、夜、高速道路に乗って、神戸の都心へ向ってきたとときも、まずフロントガラスにとび込んでくるのは光のガラス塔でしょう。超高層ビルは、近代都市の都心のサインになっています。アメリカで、フリーウェイ、ターンプाइクをどんどん走り抜けて、いくつも街を訪ねあるいた時も、都市へ近づいてきたことをまづ知らせてくれたのは、数本の超高層ビルのシルエットのサインでした。

空港から都心へ向う高速道路がダウンタウンへ近づいて、この街はどんな街かなと心をはずませるきっかけも、超高層ビルのシルエットのいろいろな表情を見つめてからでした。

超高層ビルの足もとは、都心の広場でもあります。サインとしてのこの超高層ビルが、その都市のシンボルになっているかどうかはそのビルの機能の中身で決まりません。多くのビッグプロジェクトを背景にして、神戸商工貿易センターも、情報社会時代の神戸の頭脳センター・プランニングセンターに育てていかねばなりません。

すまいのケーススタディ
神戸のモダンリビング (26)

水谷顕介＋チーム・UR



★六甲の緑と自然の傾斜をそのまま大切にして住宅地をつくってあげば、神戸の街独特のすばらしい環境をうみ出せると思います。この住宅は、急な傾斜地という条件を逆にその環境づくりのためのプラスの要因におきかえてゆこうと設計がすすめられました。

傾斜地をせきとめるかたちのコンクリートの擁壁で囲まれた部分が居住空間になっていて、コンクリートの架構の内壁が黒のペンキで塗られたガランドウの白のタイル敷になっています。このコンクリートの壁によりかかりながら木造の部屋が二階にとりつけられています。

この木造部分は、その耐用年数と家族の変動に応じて変わってゆくことが予測される部分で、今は、寝室と納戸の構成です。一階の庭をかこった背の高いスレート塀は、コンクリートの固い壁に対する柔い壁で、プライベートな生活の拡がりを限定し、守るものとしてつくられたものです。この家は住宅の要因を出来るだけ素直な形で整理して、住む人の個性が素直にみのつてくるようなすまいをつくりたいという意図で設計されています。
(高月昭子)

☆技術ジャーナル

晴天乱流

Clear Air

Turbulence

諸岡博熊

△神戸市企画局調査部副主幹

ふつう大気中の悪気流は雲がともなうので、遠くからだいたいその強さや性質の検討がつくものだが、晴天乱流というのは、からりと晴れわたった雲ひとつない空の中で、いきなり飛行機をガタガタゆりうごかすはなはだ感じの悪いヤツである。

これは各高度に発生するが、最近一ばん注目されているのは、ジェット機が巡航する八、〇〇〇～一二、〇〇〇メートルのいわゆる亜成層圏で遭遇する晴天乱流である。

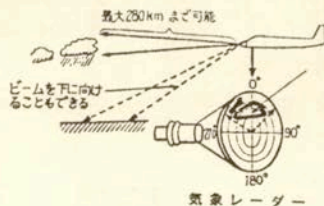
だいたい成層圏というのは気流の乱れがほとんどない静かな所と思っていたそれが天候も上々なのに、まるで低空で雷雲の中に入ってしまったにいきなりガブられるのだからしつぽが悪い。この高度の晴天乱流についての調査はすでに

相当おこなわれたっており、例の気象観測機U・2なども一役買った結果、だいたい中緯度付近では高度一〇、〇〇〇メートル付近に多く

ジェット・ストリームに關係があることがわかった。これと対照的なのは、大型機が飛んだ後にできる晴天乱流で、風が静かな時は飛行後五分間くらい続く。

小型機が離着陸時に原因不

コンタフスイッチを入れると中が抜けて穴があいたようになる。これが出る雲は高度が低く大で荒れていることがわかる



明の理由で墜落するのは、じつはその少し前に通過した大型機の残した晴天乱流によるものが多いということである。

BOACのジェット機B707が、昭和四十一年

三月五日富士山付近で墜落したのは前者の亜成層圏で発生した上昇気流による乱れが原因といわれる。

× × × × ×

四十一年は日本の航空界は事故つづきであった。第一号は二月四日の全日空のB727が、千歳空港から東京国際空港に向け飛行し千葉市上空で東京国際空港管制塔から進入許可を受けた後、東京湾に墜落、一三名全員死亡した。第二号が、三月四日のCPAL（カナダ太平洋航空）所属のDC・8で、香港から東京国際空港に到着、着陸進行中、滑走路末端手前の防潮堤に衝突、大破炎上六四名が死亡、八名が重傷を負った。つづいて、三月五日BOACのB707が東京国際空港を離陸、香港に向け飛行中、富士山南南東二合目付近（通称大郎坊）に墜落、大破炎上一三三名全員が死亡した。この年十一月十二日には全日空のYS11が松山空港沖に墜落水没し、五〇名が死亡している。

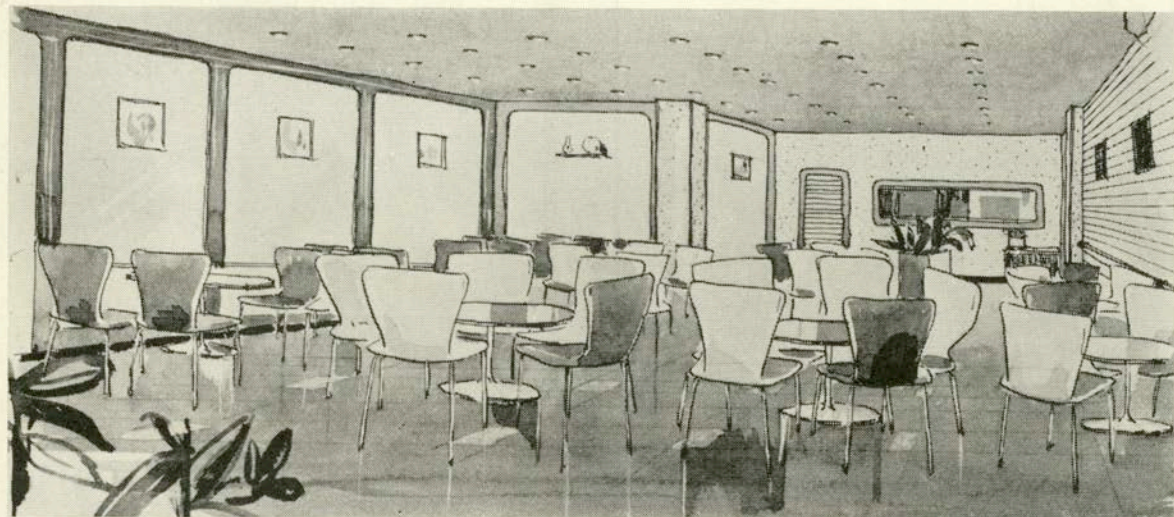
× × × × ×

BOACの事故当時、一

登山者の証言がCATにすゝる事故があることがその後判明した。すなわち飛行機が垂直に尾翼を下にして落下している姿を目視していた。これは上昇気流のあるところで、ラジオゾンデを放すと、気流の下って上昇し、上空のある地点からは下向き始める転向点に達する。そこから急速にゾンデは糸を引いたように降下し上昇気流のすさまじさを知ることができる。BOACのB707も同様にこれと全く同じ状態で墜落した

× × × × ×

ジェット航空機は通常、気象用レーダーを使用してゐる。これによって、雲の位置、種類、形状などをしらべ、雷、雨、ひょう、または気流の乱れなどを探索しながら飛行するから、安全運航と快適な乗り心地がこの気象レーダーのおかげで保証される。さらに、ムダな遠まわりをさけることによって飛行時間の短縮と燃料の節約になる。しかし、気象レーダーといえども高空におけるCATが見できないから、これの高度気流観測が望まれる。



甲南大学 喫茶室 (パンセ)

□シリーズの始めに

近頃インテリアなることばが流行し、一般の関心も深いところだが“イリフネ”もまた、そのインテリアデコレーターを業種とする会社である。

その守備範囲は広く、住宅室内より船舶にまで及んでいるが、なかでもバッチリキマルのがオーダー家具と店舗のデザイン施工である。家具にしる、店舗にしる何事も無責任ムードの当節珍らしいくらい堅実を鳴らす“イリフネ”の存在は神戸っ子にとっては、また格別の味わいではあるまいか。

当シリーズはインテリアのおもしろさを伝えるべく企画したが、次回よりのメーカーが語るインテリア談義もまた一興かも……………。

Interior

Irifune



入船株式会社木工部

神戸市灘区友田町5丁目2-2

TEL 078 (85) 3191~4

ROYAL
HAWAIIAN
GLASS

今年も **ロイヤル**
ハワイアン グラス
で.....

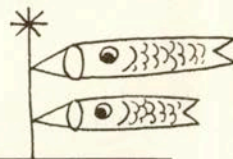
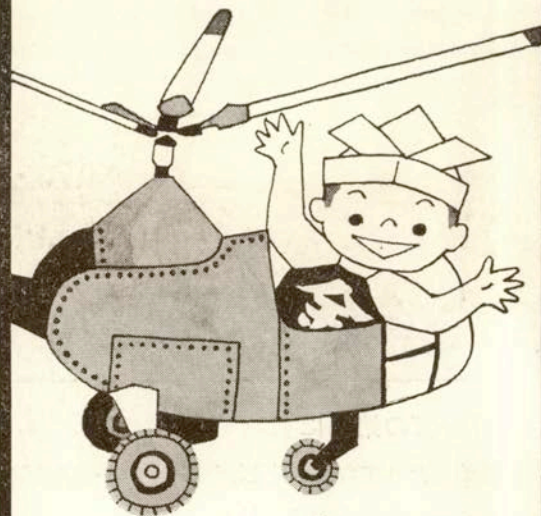


 **神戸眼鏡院**

元町店・元町 3 丁目 ☎321212 代表

三宮店・さんちかタウン ☎391874~5

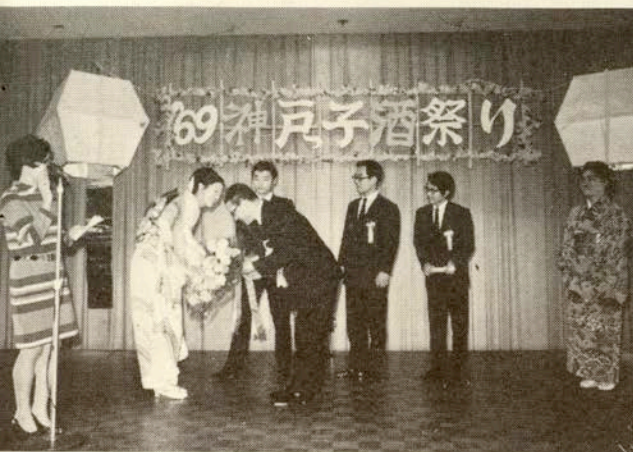
五月節句は
カメヤの武者人形で



おもちゃの **カメヤ**

三宮方面でのお買物は.....
さんちか店 ファミリータウン 39 4045
三宮店 センター街大洋劇場東隣 33 4969
元町方面でのお買物は.....
元町店 元町通 3 丁目山側 33 0090
パンブウ店 元町通 1 丁目不二家前 29 0768

▼海の女王田口さんから小泉編集長に花束が



▲酒の女神とともに大関の津高和一氏がとび出す

端歌一、岡本邦彦、高田嘉彦の三人もなれぬ舞台で真妙。(宮本律子など他の女性部員は受付で活躍中でぬけました)

そして、お待ちかね、神戸酒徒番附の表彰式。

舞台にどっかと腰をすえた灘の生一本の酒樽。その両サイドに、五月開局を記念してサンテレビガールズの可愛いお嬢さんたちがずらり。そこへ流れてくる伊勢佐木町ブルースの演奏。ため息がでるところでサッと酒樽にドレスが、またスリッパが、またパンティがかかる。そして酒樽が真二つに割れると、とびだしたのが酒徒大関の津高和一画伯と、ビキニスタイルの酒の女神。津高画伯は、女神より祝盃をうけて、酒徒代表で「宣誓」をする。今年も大いに健闘いたしますと……。

宣誓が終ると、三役陣の登場である。審査員の竹田洋太郎さんが呼び出し、阿部正夫、津高和一、足立巻一、鴨居玲、元永定正、田口寛治さんなどに、ミス神戸、海の女王を始めとした十人の振袖のお嬢さん方が、灘五西会提供の特級酒を賞品としてわたしてゆき、はなやかな「揃いのみ」で第一部の幕を降ろした。

さて場内は、来年の万博をひかえて、今年は万国居酒屋で行こうという趣向。灘五西会協力の一斗樽が、木の香もさわやかに各テーブルの中央に飾られている。

大関、菊正宗、忠勇、金盃、白鶴、白鹿、富久娘、白雪、多聞、沢之鶴、桜正宗、日本盛の十二メーカー。音に聞こえた灘の生一本をひしゃくで汲みかわし、また、升に塩をのせてグイ呑みを楽しむ人達。

ビールはアサヒビール。そして洋酒は今年初登場のサントリーとマンズワイン。酒祭りを祝して金露からも一斗樽が到着する。まあ一年に一度のこととはいえ、これだけの銘酒を飲み、味わうということは、酒ファンならずとも生つばもの。

それぞれの銘酒テーブルを、万国居酒屋にしたて、世界のフラッグがはためくなかを、世界一周のみあるきときめこんでテーブル訪問をする。

▼ワンサとおし寄せたイタリアキャンティコーナー



▲ブラジリアンのサンバが場内をうづめる

キャンティのイタリアコーナーは、赤、白、緑の円筒が立って、新谷瑛紀さんが写したイタリア娘のピキニ写真が太陽の国に想いをはせる。マスターの榊晴夫さんのダンディなスタイル。そしてモデルの村上千恵、マリヤ・リグレスティ、松本みやさんたちが、赤、白、緑のフラッグカラーのミニドレス。超満員の客人に、三色の帽子がゆれている。

クラブ小万コーナーは、フィンランド、水色と白の筒が北国を象徴。白とブルーのトンガリ帽に、フィンランドの民族衣裳の娘さんがホステスだ。ママの岩本起代子さんもご気嫌。松乃家のブラジルコーナーには、鶴殿富子さんが、阿似子のママ小島さんがオランダコーナー。フランスは、るふらの浦野久子さん。スウェーデンは大しまの大島由紀子さんがあだな着物姿で。路の清水よし子さんは、スペインコーナー、さちの小島幸子さんは、メキシココーナー。アメリカは、ローストシテイのメンバーが頑張っているようだ。中国は、蛸の壺の木村憲吾夫妻が、中国服に身をかため升酒の接待。台湾は、半どんの春木夫人と竜たんのおばちゃん。クラブコトブキは、カナダコーナー。そしてアサヒビールは、ドイツ。サントリーは、エドワーズの所司原義久さんが担当して初登場の人気をおおっている。マンズワインは、フックの岩田和子さんと可愛いお嬢さんがスイスのチロリアン風俗で、ワインをさしだす。そして金露は、神戸っ子の担当。

小曽根実さんことミー坊のハモンド演奏は、この日のために、大阪ハモンドセンターのご好意で、わざわざ大阪から運びこんだ、二四〇万円という立派な最新のハモンドオルガン。ハギレのいいリズムが、"Around the World"を演奏する。世界一周のあるきの雰囲気、場内いっばいに広がった。「今年は世界の音楽で、万国気分を出そか」というのが音楽担当ミー坊のアイディア。

酒井さんのアコーディオンで、シャンソンを流し、花売娘が場内をあるく。次は、ローストシテイ・キャッツ

▼神戸百店会からの賞品の残部は、出演者の方々に贈呈しましたのでご了承下さい。



▲強烈なサンバのリズムに酒祭り最高潮

野崎さんのグループのウエスタン。つづいて関西フラメンコギター研究会五人のメンバーのギター演奏。

舞台監督は道化座阿木五郎さんたちのスタッフ。舞台袖では酒ものめず、いささか気の毒。こんどは、ピアノの中川宗和ひきいるガスライターのデイキシール演奏。上月倫子バレエ研究所の若いお嬢さんたち十人が、赤、紺、黄色のドレスでチャールストンを踊る。かぶりつき見物が大変多い。司会も大牧暁子さんから松葉稔さんにバトンタッチ。「いよいよ大人の時間です」と始まったのが「さしつ差されつゲーム」アベックが頭で風船をささえ、徳利とチョコで、踊りながらさしつさされて、一本あけるというゲーム。このアイディアはマンガのたかはしさんのもの。あちこちで笑いの渦が湧く。

黄色い棒が二本。アフリカリンボーゲームの始まり。元永定正、小野田実、太田和子さんたちが上手い。

古林喜楽夫妻が「ゲバ棒節」を唄っている。場内は、混沌としてきた。最後を飾ったのは、三菱重工で、ドック入りしているブラジル船のアマチュアバンド二十名の強烈なサンバ・リズム。

ブラジルの本場カーニバルの熱狂的なリズムだ。打楽器ばかりだから、腹の底からこたえる。じっとしてられない。人間の「踊る本能」がめざめるかのようだ。

場内をみると、踊っていない人を数えるほうが早い。

老いも若きも手をつなぎ、サンバリズムに合わせて身体を振り、楽しげだ。我々は昨年「カーニバルパーティ」を開いて、ブラジルのアマバンドとはおつき合えずみだから、一年振りに大喜びだったが、初めて聞いて踊った人々は、びっくり仰天だったろう。阿波踊りの十倍はパンチがある。野生味あふれるサンバ。ちよつとこれは港都コウペでないと披露はできない。興奮の渦につつまれた場内は、オリエンタルホテルはじまって以来という賑やかさ。そして「オブリガダデ」（ありがとう）と「サヨナラ」「マタ・コンド」とサンババンドの人に別れ、ようやく酒祭りの幕は降りた。 八小泉美喜子V

4月5日PM5時の
1マックのお客さま

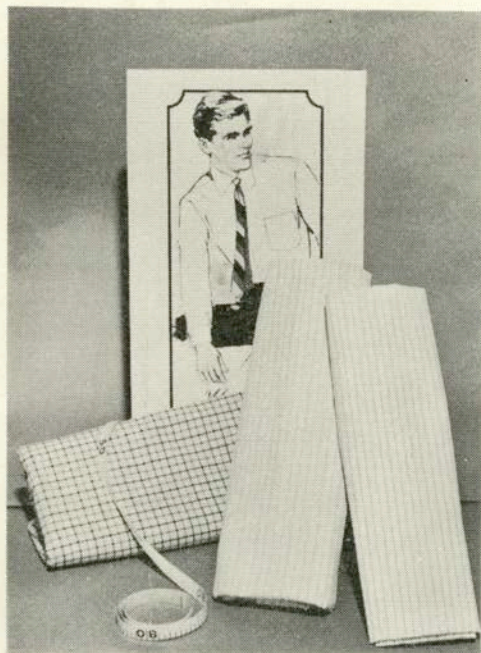


MEN'S SHOP
若人の服飾

MAC

- ★本部 / 神戸市生田区三宮町1丁目32 / TEL.39-0991
- ★三宮店 / 神戸三宮センター街 / TEL.39-0895
- ★トアロード店 / 神戸三宮センター街西口 / TEL.39-0896
- ★新開地店 / 神戸新開地本通 / TEL.55-7688
- ★姫路店 / 姫路・姫路駅デパート2階 / TEL.23-1261(代)〈内線60〉
- ★京都店 / 京都藤井大丸2階 / TEL.21-8181(代)

イセヤのシャツで
スカッと! 装おう



✓ オーダーシャツとパジャマの店



イセヤ

三宮本通店 (33) 4937
三宮センター街店 (39) 4780

動物園飼育日記——36——亀井一成

雪の日のどうぶつたち



「これはうまいかき氷、と、ほおぼるチェリーちゃん」

三月四日朝、珍らしく降ったドカ雪に暖かい国、寒い国からやってきたオリの中の動物たちが、逆毛を立ててとまどったり、ふるさとの雪に喜んだり……。雪の日にとらえた動物百態のヒトコマだ。

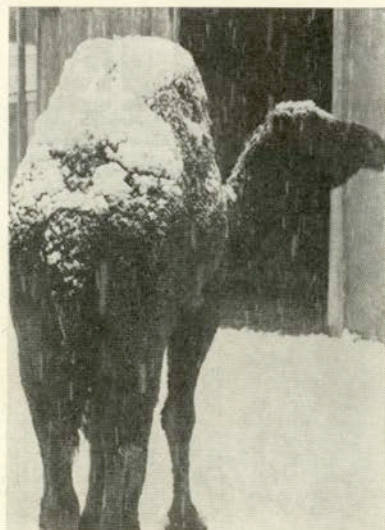
その日、まっ先に南の国アフリカ生まれのカバ親子のもとに走った。

寒さに比較的強い彼等は、冬でも平気で屋外に出る。もっとも、朝食をどっさり喰ったあとは、水温17℃の暖かい井戸水のプールにつかりきりの毎日だが。

ところが大雪の今朝はちがった。何時ものように外に出て朝食をとろうと思ったらとたん……。一面の銀世界にビックリ。下駄ばきのようにサクサクとは歩けない。ソロリ、ソロリと歩き出してはみたものの、肥った図体がままならず、足元にタイヤチェーンでも巻けばよかったのだが、思わずすべて「どすん」とデカイ尻もち。カバがひっくり返ってバカになりかけ、雪の冷たさによほどおどろいたと見え、喰いしんぼうの彼等でさえ、逆にエサをあきらめ、もとの小屋にスゴスゴあかずさき、尻の方から退散してしまった。

一方、すぐ近くのオリでは熱い砂漠の国からやってきたラクダが、暖かい小屋にはみむきもせず、降りしきる

小屋にも入らず小刻にふるえながら立ちすくむラクダ



思いがけない大雪に大喜びのペンギン

雪の中、寒さに小刻みにふるえながらも、じっと立ちつくしていた。

それはあたかも砂漠での砂嵐の中、ジタバタ動かず、じっと通り過ぎるまで耐え忍ぶことが生きる「おきて」だというのだろう。重いほどの雪を背にのせ、二本の白い鼻イキをふかせながら、雪をまるで砂嵐の一種と思っ

てか、動こうともしない。その姿は哀れでさえあった。さらに隣のダチョウやエミューも同じ。飛ぶことのできないことはわかっていても、「カゴの鳥」はイヤだとばかり、雨が降ろうが嵐が来ようが絶対に小屋には入らない。吹きつける方向にじっとうずくまって前夜来動かない。そこでカメラを向けたとたん立ちあがった跡に黒い土がこっていた。



うずくまっていたダチョウの背に積った雪

反対に「寒いけれど雪はたのしいなあ」と思いがけない「ふるさと」の贈りものに大喜びしたのは、いわずと知れたペンギンたちだ。白いコンクリートとはまるでちがう。クチバシで雪をすくっては冷たい「ふるさと」の味に舌づつみ。また砂遊びならぬ、雪の上にコロゲ回ってはばたく「雪あび」を楽しみ、うつ伏せになって胸のソリでひとすべり、さすが雪は天然のローションだ。こうした一日のうちに、ペンギンの毛並ならぬエンピ服の汚れをきれいに落とし、純白の胸にエンピ服姿のペンギンたちは見ちがえるほど美しさを増した。

同じ冬鳥の仲間たち、スワン一家も雪の中、愛の抱卵に急がしく大雪の寒さに冷えこませては一大事と、何度もおス、メス交互に体温をゆずりあっていた。そのかいあって、三月二十四日、五羽のヒナが無事誕生した。

このような冬の動物としての喜びとは別、まるっきりヒトの子と同じように、生まれて初めて見るめずらしさに寒さを忘れ、おどろいたのはチンパンジー姉弟だ。長かった冬の寒さに、ヒビ割れた足をひきずりながらも雪の中を一目散にかけ回る。チェリーも金ちゃんも銀ちゃんも



雪の中を走る金ちゃんと銀ちゃん

ちゃんも「雪のごちそう」を口にほうばっては、また室内に戻ってきた。

人工で育てた三児は、小さい頃からカキ氷が大好物、「夏の味覚」を思い出したにちがいない。積った雪を丸めては口に押しこみ、舞落ちる雪のゴチソウに大きな口を開けて「あーん」。

よし、ひとつ試してやろうと、大きな雪ダルマをつくってみせら、三児はできあがった直後、人形にみえるのか総攻撃、あつというまになぐりとばし粉みじん。こわしたあとまた口にほおばっていた。ところが雪をほうばるチェリーがおかしげな顔をする。冷たい雪が、ほうばった虫歯を痛めるためだ（目下五才で永久歯に生えかわっている）。

その上、おかげで翌日からチェリーら三児が鼻をズルズル、咳をゴホン、ゴホン。カゼグスリにアリナミン、玉子酒ならぬ玉子入牛乳をどっさり飲んで寝こんでしまった。……ご心配なく二、三日ですっかりよくなりました。

さわやかな初夏の装いに
マッチした
輸入サングラス



* ニコンレンズフオートグレー好評発売中

陽があたると濃くなり室内に入ると
色が淡くなる理想的なレンズ

* 弱視眼鏡、補聴器、光学関係

の事ならなんでもご相談下さい

★

顕微鏡・天体望遠鏡・航海計器・光学器一般

服部メガネ店

神戸・大丸前 TEL 33-1123

ハイセンスな贈り物!

ゴンチャロフの、ファンシーチョコレートは
一粒、一粒、真心をこめて創った、手作りの
工芸品です。プレゼントには、ハイセンスな
ファンシーチョコレートを是非選び下さい



チョコレート*キャンデー

ゴンチャロフ

本社 神戸市生田区加納町4の1 TEL 39-2636
直売店 さんちか・スイーツタウン TEL 39-3563

三月九日。私は、パリ・オルリ
ー空港から、スイス・チューリッ
ヒ空港へ到着。さわやかな空の下
にひろがる美しいスイスの景色。
そしてきれいなフォード、ダッチ
マーキユリーなど大型のタクシー
群。パリのシユトロエンなど小型
で、きたない神風タクシーになれ
た眼には、一そうきれいに写った
私の目的地は、チューリッヒから
ハイウエイを百キロで飛ばして一
時間の距離にある「アロー市」で
ある。ここへやってきたのは、私
の店で売っているスイスのパリー
シューズの工場見学のためだ。

町の靴の市スロイ 清水俊夫



▲上はアロー市のパリーのウィンドー
中はロバートさんと清水社長
下はパリーの工場風景

三、四人のBALLY社員が出迎
えてくれた。町の真中を流れる川
の両側に、紳士物、婦人物各々の
工場が建ち、川をせき止めダムを
作り自家発電の装置まで持ってい
るが、まだその他に、木型をつく
る工場など靴に関するすべての工
場が、百以上も並び、地下道でそ
れぞれをつないでいる。一日に三
万足生産する工場は、八千人の男
女半々のスタッフが、朝八時〜十
二時、昼は二時間休み、二時〜六
時まで働く。昼食はバス四十台で
送り迎えをするのだが眺めている
と壮観だ。工場内は換気装置が完

BALLYのマークをご存じの靴
ファンならおわかりと思うが、は
きごこち、デザイン、丈夫さの点
においては世界的な靴だ。「どんな
風にBALLYの靴はできるのか
?」という単純な疑問が商売柄頭
をはなれない。そして私は初めて
「アロー市」に足をふみ入れた。
そこは、とにかくBALLY村で
あった。日本というならトヨタの
豊田市といった感じ。初め特急車
でアローの駅へ着くと、車二台で

べきで、ほこりをすべて風圧で吸
収してしまう装置がほどこされて
いるようで、いかにもスイスの工
場らしい雰囲気だった。靴は、簡
単な機械を部品のな使い方をして
あとはすべてハンドメイドであ
る。初日は注文にかかり、世界各
地にあるBALLYのショールー
ムを一個所にまとめた大きな部屋
で、靴を眺めながら受注する。だ
からすべてが受注生産で見込生産
はしていない。

私たちには、輸出部長のロバ
ートさんが一週間つきっきりで世話
をしてもらった。ホテルへ朝晩自
分のワーゲンで送迎してくれる勤
勉さと親切心には驚いてしまう。
今秋の靴の傾向は、靴先が丸めと
細めの中間。皮はキッド・エナメ
ル。色は白と紺。そして太いかか
と。パンタロンには編上げの靴を
作るそうだ。また紳士物は、靴と
ネクタイの色を合わせて出してい
るのが新しい行き方であるとい
う。

私は、黒と白のネクタイを自分
で使い心地をためすために買おう
としたら、ロバートさんは、「五
フランで結構です」「それじゃ安
すぎるから、これはちゃんとお払
いしますよ」といったら「いいえ
いいんです。五フランで五円(二
割)がありますよう」と粋な答
えが返ってきたのは感激した。
まあよくも、日本を勉強している
など、私はあらためて教えられた
のである。

九月には、この受注商品が次々
に到着する。BALLYファンの
皆さんにきつと喜んでいただける
と今から楽しみにしている。

(クロス社長)



左クロス清水社長

靴と舶来雑貨
クロス

神戸トア・ロード 33 1781(代)

さんちカレディスタウン

TEL 39-2562

大阪阪神百貨店

TEL 361-1201

京都丸物百貨店

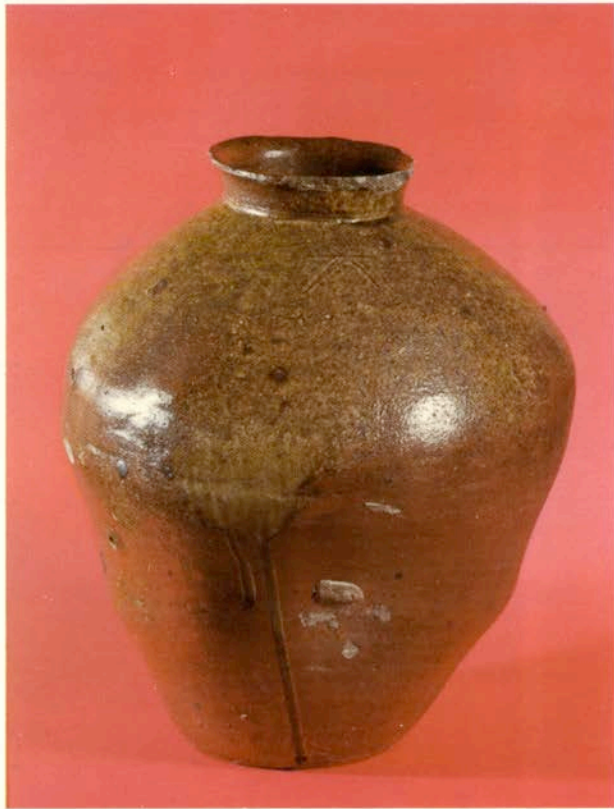
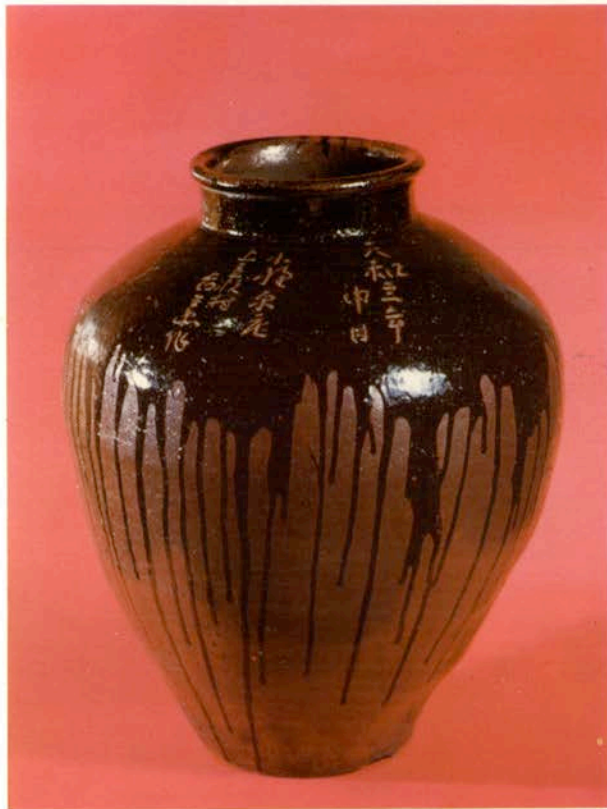
TEL 361-1111



一級品

シリーズNo.5

古丹波赤土部釉年号壺 高さ49cm<左> 中巻弘氏蔵
古丹波室町初期友口自然緑釉壺 高さ51cm



UESHIMA
COFFEE
COMPANY

UCC
コーヒー



★世界のCOFFEEを飲もう!

UCC上島コーヒーショップ

さんちかメンズタウン TEL 39-5677

UCC上島珈琲本社直営

神戸駅前 TEL 34-3606~9

今月の店舗

文の助茶屋

大丸内（5F）open11月.

大丸内に新しく開店した甘党コーナー。
ベニガラ格子とノレンが落ちつきのある
京都のムードを出している。



地下パーラー

店内はアイボリー系統で統一 特に家具で豪華さを持たせ、女性的なムードのパーラー。

舶来ムード 照明の店

モトデン

本社★神戸市生田区元町6丁目2634196
工場★神戸市灘区琴緒町1ノ10228947

光のパイオニア

インテリアコンパニオン

神戸日建

建築設計施工 店舗改造
神戸市生田区中山手通3丁目
PHONE 22-7172・6052

**KOBE
NIKKEN**